

受章おめでとうございます

松浦寛雄さんに 地方教育行政功労者表彰



松浦 寛雄^{ひろお}さん
(福島・原、65)

松浦寛雄さんに、文部科学大臣から平成19年度地方教育行政功労者表彰が贈られました。

この表彰は、地方教育行政の発展に尽くされた功績の顕著な方に贈られるものです。

松浦さんは、昭和59年10月に福島町教育委員会委員に、平成11年12月に同委員会委員長に就任され、福島町の教育の振興に貢献されました。また、平成18年2月からは、松浦市教育委員会委員に就任され、松浦市の教育の振興に貢献されています。

西浦弘さんに 高齢者叙勲



西浦 弘^{ひろし}さん
(御厨・札幌、88)

西浦さんは、昭和15年1月に御厨村警防団に入団以来約35年間、旺盛なる責任感を発揮して消防の任務遂行にまい進されました。

昭和32年の消防団合併により松浦市消防団団員となった後、昭和39年1月班長に、昭和45年1月部長に、昭和48年1月副分団長、昭和49年1月には分団長に就任。災害現場や訓練の場においても若手団員の指導育成に力を注ぎ、持てる力量を十分に発揮してその職責を完遂されました。また、常に幹部としての自覚と誇りを持ち、松浦市消防団の発展と団員の資質向上に多大な貢献をされました。

松浦市は「ほんもの体験日本一」を目指します！

「松浦市ほんもの体験日本一のまちづくり宣言」を9月20日に行い、友広市長が市役所前で宣言文を読み上げました。

交流人口拡大などを目的に「松浦体験型旅行協議会」が平成14年に発足し、現在は漁業・農業体験をはじめとする約90のプログラムを実施しています。

平成18年度に受け入れ人数1万人を突破したことや、「オーライ！ニッポン大賞」でグランプリを受賞したことなどを受けて、宣言を通じて同事業への市民意識を高め、官民一体で推進することとしたものです。

この日は、同協議会会員や市議会議員、市職員などを前に、友広市長が「体験交流で松浦市を訪れた人々に、ありのままの『ほんもの』を実感してもらいたい。松浦市民は、誇りを持って地域文化を提供し、魅力あるまちづくりを進めていきます」などと宣言しました。

また、市役所には、縦10m、横90mの懸垂幕も垂らされました。

※宣言文は、市報まつうら10月号に掲載しています。

